

平成 21 年度の利子助成対象者の投資動向について

平成 22 年 9 月

目次

1	農業近代化資金の投資内容	2
2	スーパー L 資金の投資内容	5
3	経営部門別資金使途	
(1)	農業近代化資金	8
(2)	スーパー L 資金	9
4	建物・施設の取得及び農機具の取得の内訳	
(1)	農業近代化資金	10
(2)	スーパー L 資金	12
(資料)	本分析における資金使途の例示	14

《分析データの取り方》

分析数値は、当協会に提出された経営改善資金計画書に記載されたもので、かつ下記条件であるため利子助成対象者全体のデータではない。

経営改善資金計画書に記載のない場合は不明としたため、項目ごとの合計値は異なる(特に 19 年度に導入されたクイック融資の簡略化様式では記載されている項目が少ない)。

同一の借入時に複数の資金使途(投資目的)がある場合は、最も大きな借入金の投資目的を採用した。例えば、1 回の借入で土地改良、農機具の取得等複数の投資目的を達成した場合で最も大きな投資目的が農機具の取得であれば、第 1 目的の農機具の取得を資金使途とした。

農業近代化資金は無利子資金と有利子資金の区別をしたが、スーパー L 資金は経営改善資金計画書からの当協会入力データでは無利子資金と有利子資金の区別が容易でないため、無利子化措置の要件である 500 万円超と 500 万円以下に区分して分析した。20 年度に省エネルギー・低コスト経営支援緊急対策利子助成金が導入されたが、スーパー L 資金によるものは同様である。

用語としては、19 年度から導入されている「無利子化措置」による資金は『無利子化資金』、20 年度から導入された「省エネルギー・低コスト経営支援緊急対策利子助成金」による資金は『省エネ資金』、これを合わせたものを『無利子資金』とし、「無利子資金」以外の資金を『有利子資金』とした。

1. 農業近代化資金の投資内容（21年度）

借入額別動向

- ・個人、法人ともに無利子資金は500万円超～1000万円が多く、無利子化措置の影響が見られる。

第1-1表 農業近代化資金：H21借入額別件数割合（無利子化／省エネ／有利子別）

借入額別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	無利子化	省エネ	有利子	無利子化	省エネ	有利子	無利子	有利子	全体合計
件数	867	953	1662	213	158	133	2191	1795	3986
割合	25	27	48	42	31	26	55	45	100
（割合）	100	100	100	100	100	100	100	100	100
500万円以下	4	3	96	3	8	68	4	94	44
500万円超～1千	76	75	3	53	56	20	72	5	42
1千万円超～2千	20	22	1	24	23	8	21	1	12
2千万円超～3千				10	6	2	1	0	1
3千万円超～4千				9	8	2	1	0	1

資金用途別動向

- ・農業近代化資金は個人、法人ともにトラクター、コンバイン等の農機具の取得が多く、特に有利子資金でその割合が高い。残りはほとんどが建物・施設の取得である。
- ・省エネは、農機具の取得の割合が高い。
- ・平均借入額では、農機具の取得が比較的低額で個人、法人ともに建物・施設の取得の方が大きい
ため、借入額割合では建物・施設の取得が農機具の取得をわずかに上回る。

第1-2表 農業近代化資金：H21資金用途別件数割合（無利子化／省エネ／有利子別）

資金用途別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	無利子化	省エネ	有利子	無利子化	省エネ	有利子	無利子	有利子	全体合計
件数	866	953	1659	213	158	131	2190	1790	3980
割合	25	27	48	42	31	26	55	45	100
（割合）	100	100	100	100	100	100	100	100	100
土地改良	0	0	1	0	1	1	0	1	0
建物・施設取得	37	42	32	48	34	28	40	32	36
農機具の取得	48	50	52	38	56	59	49	53	51
運搬用機具取得	1	1	8	0	2	4	1	8	4
果樹等植栽育成	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家畜の購入	8	3	3	5	4	1	5	3	4
長期運転資金	2	2	1	0	0	2	2	1	2
農地取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	3	1	3	8	2	6	3	3	3

第1-3表 農業近代化資金：H21資金用途別平均借入額（万円）と借入額割合

資金用途別 平均借入額 借入額割合	個人経営						法人経営						全体	
	無利子化		省エネ		有利子		無利子化		省エネ		有利子			
	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合
全体	792	100	826	100	264	100	1312	100	1203	100	585	100	617	100
土地改良	345	0.1	775	0.3	326	0.7	0	0	650	0.7	580	0.7	461	0.3
建物施設取得	952	44.4	945	48.7	271	32.7	1671	61.6	1573	44.7	893	42.5	774	45.6
農機具の取得	670	40.7	726	44.3	268	53.0	805	23.3	897	42.0	471	46.6	518	42.4
運搬機具取得	529	0.5	890	0.7	156	4.8	805	0.3	715	1.1	297	1.9	218	1.4
果樹植栽育成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家畜の購入	902	9.6	861	3.1	402	5.2	1742	6.9	2065	7.6	1400	1.8	836	6.0
長期運転資金	676	2.1	812	2.1	286	1.2	3600	1.3	0	0	488	1.3	648	1.6
農地取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	656	2.6	672	0.9	229	2.3	1154	6.6	2463	3.9	423	4.4	594	2.6

経営部門別動向

- ・無利子資金では農業機械の多い稲作が多く、有利子資金ではビニールハウスの多い施設野菜が多い。耕種部門(稲作から工芸作物まで)は件数では82%を占めるが、平均借入額が畜産で倍大きい
ため、借入額割合では74%になる。

第1-4表 農業近代化資金：H21経営部門別件数割合（無利子化／省エネ／有利子別）

経営部門別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	無利子化	省エネ	有利子	無利子化	省エネ	有利子	無利子	有利子	全体合計
件数	865	952	1657	205	158	129	2180	1786	3966
割合	25	27	48	42	32	26	55	45	100
(割合)	100	100	100	100	100	100	100	100	100
稲作	40	29	16	42	51	41	36	18	28
畑作	2	11	3	3	4	9	6	3	5
露地野菜	8	11	13	3	6	7	9	13	11
施設野菜	13	14	29	7	4	9	12	28	19
露地果樹	2	6	6	3	1	4	4	6	5
施設花き	7	5	8	5	3	4	6	8	7
工芸作物	5	4	11	4	2	8	4	11	7
酪農	6	13	4	6	9	1	9	4	7
肉用牛肥育	5	2	1	4	6	1	4	1	3
肉用牛繁殖	6	3	4	0	4	1	4	4	4
養豚	1	1	1	5	3	4	1	1	1
採卵鶏	0	0	0	2	1	1	0	0	0
ブロイラー	0	0	0	1	0	0	0	0	0
きのこ	1	1	1	7	6	5	2	1	2
その他	2	1	3	6	1	6	2	3	2

第1-5表 農業近代化資金：H21経営部門別平均借入額（万円）と借入額割合

資金使途別	個人経営						法人経営						全体	
	無利子化		省エネ		有利子		無利子化		省エネ		有利子			
	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合	借入	割合
全体	792	100	826	100	264	100	1312	100	1203	100	585	100	617	100
稲作	734	37.3	767	26.6	312	19.3	960	29.9	957	40.3	600	40.8	666	30.2
畑作	672	1.7	778	10.3	269	3.0	1534	3.3	1045	3.3	419	6.5	650	5.1
露地野菜	754	7.6	717	9.8	238	11.9	899	2.3	1082	5.1	418	4.8	478	8.2
施設野菜	850	13.9	842	14.0	233	25.7	1411	7.6	901	3.3	809	11.4	467	14.4
露地果樹	697	2.1	841	5.7	224	5.1	983	2.5	900	0.5	377	2.4	488	3.7
施設花き	892	8.3	980	5.9	258	7.8	1215	4.8	2531	6.7	524	3.4	628	6.7
工芸作物	901	5.8	846	4.0	261	10.7	954	2.7	937	1.5	771	9.9	483	5.5
酪農	752	5.5	946	15.0	309	4.4	1534	7.1	1414	11.2	309	0.4	812	8.8
肉用牛肥育	958	6.3	899	1.9	359	1.7	1871	5.4	1794	9.4	1000	1.3	979	4.1
肉用牛繁殖	783	5.8	843	3.2	288	4.2	522	0.2	962	3.0	250	0.3	590	3.7
養豚	820	1.1	1463	0.9	440	1.3	2254	8.1	1878	4.0	662	4.3	1169	2.2
採卵鶏	1220	0.5	860	0.1	326	0.1	1528	2.2	720	0.4	224	0.3	1082	0.5
ブロイラー	1040	0.5	1800	0.2	424	0.3	3600	2.6	0	0	0	0	1488	0.5
きのこ	958	1.5	716	0.8	360	1.4	2277	11.4	2141	10.1	600	5.4	1171	3.2
その他	794	2.0	969	1.5	225	2.2	1142	4.9	1189	1.3	630	6.5	599	2.3

農業粗収入別動向

- ・個人では1~2千万円層が最も多いものの、1千万円未満の農家も多く、小規模農家の資金需要も高い。法人経営ではいずれも5千万円以上が多い。
- ・有利子資金の方が比較的小規模農家が多くなる程度で、無利子と有利子間で大きな差異がない。

第1-6表 農業近代化資金：H21農業粗収入別件数割合（無利子化／省エネ／有利子別）

農業粗収入別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	無利子化	省エネ	有利子	無利子化	省エネ	有利子	無利子	有利子	全体合計
件数	847	952	1633	163	157	111	2119	1744	3863
割合	25	28	48	38	36	26	55	45	100
(割合)	100	100	100	100	100	100	100	100	100
1千万円未満	26	14	28	7	3	10	17	27	22
1千~2千万未満	31	25	39	13	12	13	25	37	31
2千~3千万未満	20	19	18	13	12	14	18	18	18
3千~4千万未満	10	15	7	7	15	12	12	7	10
4千~5千万未満	6	11	3	9	11	7	9	4	6
5千~1億未満	6	13	4	23	23	26	12	5	9
1億~2億円未満	2	3	1	14	16	9	4	1	3
2億円以上	0	0	0	13	9	10	2	1	1

2 スーパーL資金の投資内容(21年度)

借入額別動向

- ・農業近代化資金同様、借入額は500万円超～1000万円が多く、無利子化措置の影響が見られる。
- ・法人は1億円以上の高額投資も多い。

第2-1表 L資金：H21借入額別件数割合(500万円超/500万円以下別)

借入額別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計
件数	1972	503	2475	762	53	815	2734	556	3290
割合	80	20	100	93	7	100	83	17	100
(割合)	100	100	100	100	100	100	100	100	100
500万円以下	0	100	20	0	100	7	0	100	17
500万円超～1千	50		40	22		21	42		35
1千万円超～2千	29		23	20		19	27		22
2千万円超～3千	9		7	10		9	9		7
3千万円超～4千	4		3	7		6	5		4
4千万円超～5千	3		2	8		8	4		4
5千万円超～1億円	5		4	14		13	7		6
1億円超	1		1	18		17	6		5

資金用途別動向

- ・個人経営は農地取得が半数で、残りは建物・施設と農機具の取得である。
- ・法人経営では農地取得は減り、500万円超の無利子資金対象は建物・施設が多く、有利子対象は農機具の取得が最も多い。
- ・平均借入額は建物・施設が最も高く、特に法人は高額投資になるため、借入額割合では500万円超の無利子資金対象では建物・施設が最も多い。

第2-2表 L資金：H21資金用途別件数割合(500万円超/500万円以下別)

資金用途別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計
件数	1971	502	2473	762	53	815	2733	555	3288
割合	80	20	100	93	7	100	83	17	100
(割合)	100	100	100	100	100	100	100	100	100
土地改良	0	0	0	1	0	1	0	0	0
建物・施設の取得	26	15	24	43	15	41	30	15	28
農機具の取得	11	19	13	14	40	16	12	21	14
運搬用機具の取得	0	1	0	0	0	0	0	1	0
果樹等の植栽育成	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家畜の購入	5	3	4	6	6	6	5	3	5
長期運転資金	1	6	2	2	4	2	1	6	2
農地取得	51	44	50	15	17	15	41	42	41
その他	6	11	7	19	19	19	9	12	10

第2-3表 L資金：H21資金使途別平均借入額（万円）と借入額割合

経営部門別 平均借入額 借入額割合	個人経営				法人経営				全体	
	500万円超		500万円以下		500万円超		500万円以下			
	借入額	割合	借入額	割合	借入額	割合	借入額	割合	借入額	割合
全体	1735	100	333	100	7363	100	380	100	2802	100
土地改良	989	0.2	274	0.3	4472	0.5	0	0	2379	0.4
建物・施設取得	2890	43.0	338	15.1	11280	65.1	436	17.3	5627	55.9
農機具の取得	889	5.8	328	18.2	2404	4.5	347	36.2	1107	5.3
運搬用機具取得	773	0.1	295	1.2	560	0	0	0	450	0.1
果樹等植栽育成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家畜の購入	2625	6.9	369	3.3	8395	7.0	367	5.5	4112	6.9
長期運転資金	1399	0.6	355	6.8	5584	1.7	385	3.8	1940	1.4
農地取得	1257	37.2	331	43.8	3388	6.8	382	17.1	1277	18.8
その他	1923	6.2	334	11.1	5413	14.3	405	20.1	3196	11.2

経営部門別動向

- ・ L資金は畜産の割合が高くなるため、耕種部門は件数で65%あるが、平均借入額では耕種に多い農機具と畜舎など建物の投資額には大きな差があるため、借入額割合では28%に低下する。
- ・ 畜産の施設整備は大型である。

第2-4表 L資金：H21経営部門別件数割合（500万円超/500万円以下別）

経営部門別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計
件数	1939	494	2433	691	53	744	2630	547	3177
割合	80	20	100	93	7	100	83	17	100
(割合)	100	100	100	100	100	100	100	100	100
稲作	37	28	35	21	45	22	33	30	32
畑作	7	5	7	3	4	3	6	5	6
露地野菜	11	14	11	7	2	7	10	13	10
施設野菜	6	9	7	4	8	4	6	9	6
露地果樹	3	9	4	2	8	3	3	9	4
施設花き	4	5	4	2	4	2	4	5	4
工芸作物	3	5	3	2	2	2	3	5	3
酪農	13	11	12	8	6	8	11	11	11
肉用牛肥育	6	3	5	13	4	12	8	3	7
肉用牛繁殖	2	3	2	0	0	0	2	3	2
養豚	3	1	3	15	6	14	6	1	5
採卵鶏	1	0	1	7	2	7	2	0	2
ブロイラー	1	0	1	3	0	3	2	0	2
きのこ	1	1	1	3	2	3	1	1	1
その他	2	5	2	9	9	9	4	5	4

第2-5表 L資金：H21経営部門別平均借入額（万円）と借入額割合

経営部門別 平均借入額 借入額割合	個人経営				法人経営				全体	
	500万円超		500万円以下		500万円超		500万円以下			
	借入額	割合	借入額	割合	借入額	割合	借入額	割合	借入額	割合
全体	1735	100	333	100	7363	100	380	100	2802	100
稲作	1207	25.2	336	28.1	1981	5.0	372	44.3	1176	13.0
畑作	1440	6.0	354	5.7	2245	0.8	485	4.8	1366	2.8
露地野菜	1202	7.4	315	12.8	4526	4.1	270	1.3	1530	5.5
施設野菜	1601	5.9	343	8.8	4820	2.2	458	9.1	1728	3.7
露地果樹	1205	2.1	280	7.5	2551	0.7	345	6.9	1003	1.3
施設花き	1425	3.5	328	4.5	3865	1.0	365	3.6	1500	2.0
工芸作物	1075	1.9	342	5.3	5728	1.4	195	1.0	1527	1.7
酪農	3093	22.0	342	11.4	6211	6.3	333	5.0	3136	12.2
肉用牛肥育	3220	10.9	380	3.8	8524	13.4	400	4.0	5071	12.3
肉用牛繁殖	1717	2.2	372	3.8	2700	0.1	0	0	1380	0.9
養豚	2904	5.1	347	0.6	11474	21.1	433	6.5	8038	14.7
採卵鶏	4054	1.5	0	0	14978	13.6	265	1.3	12567	8.9
ブロイラー	4601	3.2	300	0.4	15661	6.1	0	0	9491	4.9
きのこ	1185	0.3	413	1.0	9550	4.1	500	2.5	6236	2.6
その他	1189	1.3	330	4.5	5109	5.5	392	9.7	2880	3.9

農業粗収入別動向

- ・農業近代化資金より経営規模は1ランク上にある。個人では2千万円台が多く、法人経営は1億円以上の農家が多い。L資金でも小規模農家の資金需要が高い。
- ・借入額はかなり大きいものがあるが、平均してみれば農業粗収入(売上高)水準内にある(農業近代化資金では借入額は農業粗収入の半分程度)。

第2-6表 L資金：H21農業粗収入別件数割合（500万円超/500万円以下別）

農業粗収入別 件数割合	個人経営			法人経営			全体		
	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計	500超	500以下	合計
件数	1940	496	2436	683	52	735	2623	548	3171
割合	80	20	100	93	7	100	83	17	100
(割合)	100	100	100	100	100	100	100	100	100
1千万円未満	14	24	16	4	10	5	11	23	13
1千~2千万円未満	20	31	22	4	6	4	16	28	18
2千~3千万円未満	21	20	20	4	17	5	16	20	17
3千~4千万円未満	14	10	13	5	17	6	12	11	12
4千~5千万円未満	9	6	9	6	8	6	9	6	8
5千~1億万円未満	13	7	12	18	19	18	14	8	13
1億~2億万円未満	7	2	6	21	17	21	11	3	9
2億万円以上	2	0	2	37	6	35	12	1	10

3 経営部門別資金使途（21年度）

（1）農業近代化資金

ア 個人経営

- ・個人経営では農業機械が51%を占め稲作が多く、また建物・施設が36%で稲作、施設野菜の温室・ビニールハウスが多い。これ以外では露地野菜など、耕種部門が多い。

第3-1表 農業近代化資金（個人経営）：H21 経営部門別資金使途（件数割合）

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
土地改良	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
建物・施設	4.1	0.9	2.7	12.2	3.0	4.8	2.2	2.6	0.3	0.8	0.3	0.1	0.2	0.6	1.1	36.1
農機具	20.9	3.8	7.5	5.7	1.4	0.8	5.0	2.4	0.6	1.5	0.2	0.0	0.0	0.2	0.7	50.7
運搬用機具	0.5	0.1	0.9	1.6	0.3	0.3	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	4.3
果樹等植栽	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家畜の購入	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.7	1.2	1.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	4.5
長期運転資金	0.1	0.0	0.1	1.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7
農地取得	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.2	0.4	0.1	0.7	0.0	0.0	0.2	0.3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	2.3
合計	25.7	4.9	11.4	20.9	5.0	7.0	7.4	6.9	2.4	4.2	0.8	0.1	0.2	1.1	2.0	100

イ 法人経営

- ・法人経営でも農業機械が49%を占める稲作が多く、また建物・施設が39%で施設野菜の温室・ビニールハウスが多い。

稲作が半数近くを占めるなど耕種部門が多いのは同じであるが、法人はきのこ施設が多い。

第3-2表 農業近代化資金（法人経営）：H21 経営部門別資金使途（件数割合）

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
土地改良	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
建物・施設	11.4	0.8	1.2	4.7	1.2	2.6	1.6	2.0	2.0	0.2	3.1	1.0	0.4	4.9	1.6	38.9
農機具	32.0	4.1	3.3	1.4	0.4	0.8	2.2	1.2	0.6	0.6	0.2	0.0	0.0	0.8	1.6	49.3
運搬用機具	0.4	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0	1.8
果樹等植栽	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家畜の購入	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	2.6	0.6	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	4.1
長期運転資金	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.4
農地取得	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.6	0.0	0.2	0.0	0.8	0.8	0.2	0.0	0.6	0.2	0.4	0.0	0.0	0.2	0.8	4.9
合計	44.6	4.9	5.1	6.7	2.6	4.3	4.3	5.9	3.9	1.6	3.9	1.2	0.4	6.1	4.5	100

(2) スーパーL資金

ア 個人経営

- ・個人経営は農地取得が50%を占め、稲作がその半数を占めるが、畑作はほとんどが農地取得である。酪農でも農地取得が多い。
- ・次に多い建物・施設は酪農をはじめ平均的に分布している。
- ・農機具でも稲作が多く、全体では稲作が35%を占める。

第3-3表 L資金(個人経営): H21 経営部門別資金使途(件数割合)

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
土地改良	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3
建物・施設	3.5	0.2	2.2	4.1	1.4	2.5	0.5	4.6	1.2	0.7	1.0	0.4	0.7	0.2	0.7	23.6
農機具	7.4	0.2	2.3	0.5	0.2	0.1	0.7	0.8	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	12.9
運搬用機具	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
果樹等植栽	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家畜の購入	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	2.0	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2
長期運転資金	0.1	0.0	0.1	0.1	0.5	0.2	0.0	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	1.8
農地取得	23.5	6.3	6.1	1.9	1.6	0.8	2.3	4.8	1.0	0.6	0.2	0.0	0.0	0.1	1.1	50.1
その他	0.6	0.2	0.7	0.3	0.3	0.7	0.1	0.8	0.9	0.4	0.9	0.1	0.4	0.1	0.2	6.7
合計	35.1	6.9	11.4	6.9	4.3	4.4	3.5	12.3	5.5	2.5	2.6	0.5	1.1	0.6	2.5	100

イ 法人経営

- ・法人経営では、建物・施設が39%で、農地取得は16%に過ぎない。
- ・稲作が最も多いのは個人と同じであるが、法人は養豚、肉用牛肥育など畜産の割合が高くなる。

第3-4表 L資金(法人経営): H21 経営部門別資金使途(件数割合)

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
土地改良	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.7
建物・施設	5.0	0.4	1.5	2.3	0.8	0.8	0.7	4.2	4.4	0.0	6.7	4.7	1.7	2.4	3.0	38.5
農機具	8.6	0.5	1.7	0.4	0.5	0.0	0.5	0.9	0.3	0.0	0.3	0.3	0.7	0.4	0.9	16.1
運搬用機具	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
果樹等植栽	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
家畜の購入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	3.9	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.7	6.2
長期運転資金	0.1	0.0	0.4	0.4	0.0	0.3	0.1	0.1	0.3	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.3	2.4
農地取得	6.2	1.6	2.0	0.4	0.5	0.3	0.4	1.5	1.2	0.0	0.1	0.4	0.0	0.1	1.3	16.1
その他	2.1	0.4	1.3	0.5	0.7	0.9	0.3	0.3	1.7	0.1	6.3	1.6	0.5	0.4	2.6	19.9
合計	22.3	3.1	7.0	4.0	2.6	2.3	2.0	8.1	12.1	0.3	14.2	7.0	3.0	3.4	8.9	100

4 平成 21 年度建物・施設の取得及び農機具の取得の内訳

(1) 農業近代化資金

建物・施設の取得の経営部門別件数内訳

ア 個人経営

- ・建物・施設の内訳としては、温室・ハウスが半数で、施設野菜は小型のビニールハウスを含めて多く、施設花きも多い。次に多いのは農舎・倉庫で稲作、露地果樹が多い。
- ・このため、施設野菜が最も多く、施設花き、稲作の順になった。畜舎は酪農が多い。

第 4 - 1 表 農業近代化資金（個人経営）：H21 建物・施設取得の内訳：実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
農舎、倉庫	53	15	26	27	31	3	11	3	1	1	1	0	0	1	6	179
畜舎	4	0	1	2	0	1	3	61	9	25	8	0	3	0	1	118
温室、ハウス	32	2	42	374	36	119	8	1	0	1	1	0	2	5	28	651
果樹棚	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
加工・作業所	32	3	11	7	14	8	10	1	0	0	0	0	1	3	2	92
貯蔵乾燥施設	17	12	8	1	4	2	18	8	2	1	0	0	0	1	1	75
糞尿処理施設	1	0	0	0	0	0	3	14	0	1	0	1	0	0	0	20
その他	4	0	7	14	10	35	24	2	0	0	1	1	0	10	1	109
合計	143	32	95	425	103	168	77	90	12	29	11	2	6	20	39	1252

イ 法人経営

- ・法人経営でも温室・ハウスが多く、施設農業が多いが、経営部門では農舎・倉庫、貯蔵乾燥施設の多い稲作が多い。また、きのこ施設が多いのが特徴である。

第 4 - 2 表 農業近代化資金（法人経営）：H21 建物・施設取得の内訳：実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
農舎、倉庫	16	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	20
畜舎	1	0	0	0	0	0	0	6	6	1	9	5	1	0	0	29
温室、ハウス	19	0	2	17	1	13	0	0	0	0	0	0	0	2	5	59
果樹棚	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
加工・作業所	8	0	2	3	2	0	4	0	0	0	0	0	0	5	0	24
貯蔵乾燥施設	11	2	2	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	21
糞尿処理施設	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	6	0	0	0	0	10
その他	1	0	0	2	1	0	3	1	0	0	0	0	1	17	1	27
合計	56	4	6	23	6	13	8	10	10	1	15	5	2	24	8	191

農機具の取得の経営部門別件数内訳

ア 個人経営

- ・トラクター、コンバイン、収穫用農機具が多く、稲作、露地野菜、施設野菜などの耕種部門が多い。畜産部門では、酪農、肉用牛繁殖で個人経営では多い(採卵鶏、ブロイラーは法人が多い)。

第4-3表 農業近代化資金(個人経営): H21 農機具の取得の内訳: 実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
トラクター	232	81	142	107	6	13	75	45	8	25	2	0	0	1	10	747
田植機	63	4	5	5	1	0	3	1	1	3	0	0	0	0	0	86
収穫用農機具	46	33	62	28	34	3	60	25	7	13	3	0	0	0	6	320
コンバイン	325	13	24	36	3	6	12	2	4	8	0	0	0	3	5	441
乾燥機	42	0	4	5	1	0	5	0	0	1	1	0	0	0	0	59
出荷用選別機	8	0	18	13	3	3	4	1	0	1	0	0	0	2	2	55
給餌機	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
搾乳機	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
製茶機	0	0	0	0	0	0	12	0	0	1	0	0	0	0	0	13
その他	9	1	4	4	1	4	4	2	0	1	0	1	0	0	0	31
合計	725	132	259	198	49	29	175	84	20	53	6	1	0	6	23	1760

イ 法人経営

- ・法人でもコンバイン、トラクターが多く、特に稲作がの割合が高くなる。ほかの耕種部門は法人が少なく、個人経営が主体であることを反映している。

第4-4表 農業近代化資金(法人経営): H21 農機具の取得の内訳: 実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
トラクター	44	9	10	1	0	1	1	4	2	1	0	0	0	0	1	74
田植機	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
収穫用農機具	12	2	4	2	1	0	6	1	0	1	0	0	0	0	2	31
コンバイン	70	7	1	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	5	88
乾燥機	8	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	12
出荷用選別機	5	0	1	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	12
給餌機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
搾乳機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
製茶機	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
その他	6	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	10
合計	157	20	16	7	2	4	11	6	3	3	1	0	0	4	8	242

(2) スーパーL資金

建物・施設の取得の経営部門別件数内訳

ア 個人経営

・温室・ハウスと畜舎が多くなる。特に酪農は個人経営では最も多い。耕種部門も多いことには代わりがないが、割合的には近代化資金ほど多くない。

第5-1表 L資金(個人経営): H21 建物・施設取得の内訳: 実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
農舎、倉庫	35	1	7	4	7	0	1	1	0	0	1	0	0	1	1	59
畜舎	6	1	1	1	0	0	0	97	26	17	17	6	14	0	0	186
温室、ハウス	8	0	25	88	6	59	0	0	0	0	1	0	1	3	14	205
果樹棚	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
加工・作業所	16	0	8	2	3	1	7	2	0	0	0	1	0	0	2	42
貯蔵乾燥施設	14	1	3	1	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	23
糞尿処理施設	0	0	0	0	0	0	0	4	3	0	4	0	1	0	0	12
その他	5	1	9	3	15	1	3	5	0	0	0	2	0	1	0	45
合計	84	4	53	99	33	61	11	111	29	17	24	9	16	5	17	573

イ 法人経営

・畜舎が半数を占め、畜産部門、特に養豚、採卵鶏が多くなる。きのこ施設も法人として多い。耕種部門では稲作以外は少ない。

第5-2表 L資金(法人経営): H21 建物・施設取得の内訳: 実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
農舎、倉庫	4	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	8
畜舎	3	0	0	1	0	0	0	23	29	0	47	30	13	0	3	149
温室、ハウス	9	0	6	13	2	4	1	0	0	0	0	0	0	5	6	46
果樹棚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
加工・作業所	5	0	2	0	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	8	21
貯蔵乾燥施設	14	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20
糞尿処理施設	0	0	0	1	0	0	0	3	3	0	2	4	0	0	1	14
その他	2	0	0	2	0	2	2	3	0	0	1	1	0	13	3	29
合計	37	3	11	17	6	6	5	31	33	0	50	35	13	18	22	287

農機具の取得の経営部門別件数内訳

ア 個人経営

- ・近代化資金と違ってトラクターより価格の高いコンバインの方が多いが、稲作の割合が高くなる。稲作以外では露地野菜が目立つ程度である。

第5 - 3表 L資金（個人経営）：H21 農機具の取得の内訳：実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
トラクター	48	2	29	3	1	0	4	11	2	1	0	0	0	0	2	103
田植機	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
収穫用農機具	8	1	8	2	4	1	5	2	0	2	0	0	0	0	0	33
コンバイン	96	0	7	5	0	1	1	2	2	1	0	0	0	0	1	116
乾燥機	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	10
出荷用選別機	3	1	7	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13
給餌機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
搾乳機	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
製茶機	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
その他	5	1	5	1	1	0	2	2	0	1	0	1	0	2	0	21
合計	179	6	56	12	6	3	16	19	4	5	1	1	0	2	3	313

イ 法人経営

- ・法人でもトラクター、コンバインが多いが、比較的ほかの農機具にも投資されている。

第5 - 4表 L資金（法人経営）：H21 農機具の取得の内訳：実数

区分	稲作	畑作	露地野菜	施設野菜	露地果樹	施設花き	工芸作物	酪農	肉用牛肥育	肉用牛繁殖	養豚	採卵鶏	ブロイラー	きのこ	その他	全体
トラクター	20	1	6	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	31
田植機	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
収穫用農機具	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	16
コンバイン	25	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	26
乾燥機	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
出荷用選別機	3	0	4	1	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	1	13
給餌機	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
搾乳機	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
製茶機	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	3
その他	4	0	2	1	3	0	0	1	0	0	0	0	3	2	4	20
合計	64	4	13	3	4	0	4	7	2	0	2	2	5	3	7	120

(資料) 本分析における資金使途の例示 (農業近代化資金、L 資金共通)

	資金使途	整備内容	主な例示
1	土地改良		農地造成、耕地整備、用排水施設整備、暗渠(布設工事)、灌水施設(ハウス外)
2	建物・施設の取得	1. 農舎、倉庫	機械収納庫
		2. 畜舎	畜舎内施設整備も含む(バークリーナー)
		3. 温室、ハウス	温室内整備も含む(光合成促進機、育成管理施設、ボイラー)
		4. 果樹棚	
		5. 加工・作業所	製茶建物、アイス工房、精米プラント
		6. 貯蔵乾燥施設	ライスセンター、コロラックシステム(タバコ乾燥)
		7. 糞尿処理施設	堆肥舎、堆肥化装置
		8. その他	きのこ栽培施設、防霜扇、災害被害修理、柵、売店、スプリンクラー、牛群管理システム
3	農機具の取得	1. トラクター	
		2. 田植機	
		3. 収穫用農機具	防除機、掘取機、刈取機、乗用管理機、摘茶機、ハーベスター、スプリンクラー、ホイロローダー
		4. コンバイン	
		5. 乾燥機	
		6. 選別機	出荷用選別機、包装機、洗浄機
		7. 給餌機	
		8. 搾乳機	
		9. 製茶機	
		10. その他	農作業以外の機械(籾すり機、精米機、ボイラー、コンベア、ヘリコプター)
4	運搬用器具の取得		トラック、ワゴン
5	果樹植栽・育成		
6	家畜の購入		
7	長期運転資金		出資金、リース料、権利金、研修費用、開発費
8	農地取得		
9	その他	農業用資材の取得	コンテナ、ほだ木、菌床、防風ネット、球根・苗、育成費、飼料代、短期的なもの、井戸